



カトリック中央協議会
CATHOLIC BISHOPS' CONFERENCE OF JAPAN

会 報

《2022年2月号（595号）》

目 次

報 告

・臨時司教総会	1
・常任司教委員会	3
・社会司教委員会	4
・典礼委員会	6
・学校教育委員会	6
・難民移住移動者委員会	7
・カリタスジャパン	10
・正義と平和協議会	10
・部落差別人権委員会	12
・子どもと女性の権利擁護のためのデスク	12
・HIV/AIDS デスク	13
・中央協議会事務局（総務）	14
公文書	15

臨時司教総会

■2021年度第2回臨時司教総会

日 時 2021年12月9日（木）9:30-16:00
場 所 日本カトリック会館 マレラホール
出席者 会 員 16人
オブザーバー 7人
司教総会事務担当スタッフ 7人

報 告

1. 第16回シノドスの回答締め切り延期にあたっての司教協議会としての準備日程変更について
2021年10月28日付書簡にて教皇庁シノドス事務局より、それぞれの司教協議会からの第16回シノドス準備のための回答書の提出期限を延長し、2022年8月15日とする通知が届いたことを受け、日本司教協議会としての準備日程を以下のように変更することを11月常任司教委員会で確定し、司教、教区事務局長、教区シノドス担当者に通知した。
1) 教区からの意見提出締め切り 2022年2月28日(月) → 2022年6月4日(土)に変更
2) 日本の教会としての提出文書検討のための2022年3月30日(水)特別臨時司教総会は中止。提出文書は7月の臨時司教総会で検討する。
2. FABC50周年総会参加司教一部変更について
2021年10月15日付書簡にてFABC中央委員会からFABC創立50周年総会日程を2022年10月上旬に開始し、下旬に終了する通知が届いたことを受け、2022年2月の司教総会で司教協議会会長が任期満了となる高見三明大司教に代わって菊地功大司教が、また、副会長の菊地功大司教の後任として新副会長の梅村昌弘司教がFABC50周年総会に参加することを11月常任司教委員会で決定したことが報告された。
3. 「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」一部修正について
2021年2月の定例司教総会において承認された「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」については、PCPM (Pontifical Commission for the Protection of Minors: 教皇庁未成年者保護委員会) のガイドラインのテンプレートに基づいて一部修正を加え、英文を作成して10月28日に駐日教皇庁大使を通して教皇庁教理省に提出した。なお、同ガイドラインについては準備が整った段階で中央協議会ウェブサイトに掲載する。
4. 2022年 司教協議会年間活動方針について
2021年9月の常任司教委員会で確定した、2022年度の予算編成のための司教協議会年間活動方針が報告された。
5. 日本の教会が環境問題に取り組むための司教協議会としての提案作成の進捗状況について
日本の教会として環境問題に取り組むための司教協議会としての提案について検討を行っている「ラウダート・シ」チームから2022年2月の司教総会に提出する提案事項の中間報告が行われた。
6. 第16回シノドス準備に向けてのエキューメニカルな取り組みについて
第16回シノドス準備として、教皇庁キリスト教一致推進評議会よりエキューメニカルな取り組みを勧められたことを受けての対応がエキューメニズム部門から報告された。
7. 2022年四旬節キャンペーン大綱承認について
2021年12月の常任司教委員会において、「2022年四旬節キャンペーン大綱」が承認されたことが報告された。
8. 「ローマ教皇西坂来訪記念碑」設置と除幕式について
1981年2月の教皇ヨハネ・パウロ二世と2019年11月の教皇フランシスコの西坂来訪を記念して、記念碑を設置し、2021年11月24日に「ローマ教皇西坂来訪記念碑」除幕式を長崎大司教区主催で行ったことが報告された。
9. 鹿児島教区シノドスについて
2019年10月13日～14日に鹿児島教区において、「全員参加の共同体をめざして一教会の三つの柱(集まり、交わり、派遣される)を生きる」をテーマとして、教区代表者会議(教区シノドス)を開催したことが報告された。

審 議

1. 教皇訪日準備特別司教委員会と教皇訪日準備室解散について

2013年度臨時司教総会で設置した、「教皇訪日準備特別司教委員会」と「教皇訪日準備室」は2019年11月の教皇フランシスコ訪日とその事後対応を終えたため、2021年12月末日で解散することを承認した。

2. 2022年度カトリック中央協議会予算案について

2022年度（宗）カトリック中央協議会予算(案)を2022年度（宗）カトリック中央協議会予算として承認した。

*その他、臨時司教総会中に、教皇フランシスコ自発教令「トラディツィオニス・クストデス」に関する勉強会が行われた。

常任司教委員会

■12月定例常任司教委員会

日 時 2021年12月2日（木）10:00-12:00
場 所 日本カトリック会館 マレラホール
出席者 委 員 7人
事務局 8人

報 告

1. 一般社団法人 JLMM 事務所移転に伴う定款変更について

本年9月の常任司教委員会で、日本カトリック司教協議会の公認団体である一般社団法人 JLMM (Japan Lay Missionary Movement) のフランシスコ会聖ヨゼフ修道院(六本木)から、イエズス会日本殉教者修道院（鎌倉）への事務所移転計画の報告を行ったが、このたび正式に移転が完了し、移転にともない変更した同法人の定款が届いたことが報告された。

審 議

1. 2021年度第2回臨時司教総会内容確定について

12月9日に開催予定の2021年度第2回臨時司教総会の取り扱い事項を確定した。（詳細は臨時司教総会報告参照）

2. 第53回国際聖体大会代表参加者任命依頼について

教皇庁国際聖体大会事務局から依頼された2024年にエクアドルのキト教区において開催される第53回国際聖体大会の代表参加司教については、2022年2月の司教総会で選出する。

3. 第10回世界家庭会議について

2022年6月22日-26日に開催される第10回世界家庭会議への参加については、新福音化委員会家庭部会の中野裕明司教に対応を依頼する。

4. 『子どもとともにささげるミサ』儀式書について

新しいミサの式次第と奉献文の実施にあたり、かつて信仰教育委員会が作成した『子どもとともにささげるミサ』儀式書の改訂を典礼委員会に依頼した。

5. 「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」の「監査」細則について

「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」の「監査」の細則および関連書式については、本常任司教委員会の諸意見に基づき修正し、再度常任司教委員会に諮る。

6. 日本カトリック司教協議会災害対応規程とカトリック中央協議会災害対応に関する細則について

日本カトリック司教協議会災害対応規程（案）およびカトリック中央協議会災害対応細則（案）については、本常任司教委員会の諸意見をもとに修正し、2022年2月の常任司教委員会および司教総会に

承認を願う。

7. 2022年四旬節キャンペーン大綱承認について
カリタスジャパンから提出された「2022年四旬節キャンペーン大綱」を承認し、2021年12月臨時司教総会の報告事項とする。
8. 2022年度(宗)カトリック中央協議会予算案検討について
財務委員会から提出された2022年度(宗)カトリック中央協議会予算案を、2021年度第2回臨時司教総会へ常任司教委員会から提出する正式な同予算案とする。
9. 適格請求書発行事業者への登録について
2023年10月1日より導入される消費税へのインボイス制度に伴い、カトリック中央協議会が適格請求書発行事業者となるための登録手続きを行うことを承認した。

社会司教委員会

■社会司教委員事務局会議

日 時 2021年12月1日(水) 16:00-18:00
場 所 日本カトリック会館 第4会議室
出席者 4人
陪 席 1人

報 告

1. JOURNEYING TOWARDS CARE FOR OUR COMMON HOME Five Years after Laudato Si' (『ラウダート・シ』オペレーションプラン) の日本語訳の進捗状況について
2. バチカン正義と平和オンライン会議 Current Challenges and Prospects for the Future in the Light of Laudato Si' and Fratelli Tutti (2021.11.17)
 - ・正義と平和協議会より、ウェイン司教、光延師、Sr. 弘田(専門委員)、昼間が出席。
 - ・今後、環境、人権、難民問題を軸に国際的な正義と平和のネットワークを形成していく。
3. 正義と平和全国集会大阪大会(2021.11.22-23、オンライン)
 - ・参加は2日間のべ約1000件となった。
 - ・正義と平和協議会勝谷太治会長が大阪にて現地参加、ユースフォーラムに参加し、ミサ(YouTube配信)を共同司式した。

審 議

1. 次回(第109回)定例会開催要項の検討
 - 1)ハンセン病問題冊子の進捗、今後の活用、啓発について
 - 2)2022年優先課題について
2. 2021年司教のための社会問題研修会(2021.12.10)準備進捗状況
J-CaRMから提出された資料に基づき、日程などについて確認を行った。
3. 2022年社会司教委員会会議予定を確認した
4. 2022年度は社会司教委員会委員の改選が行われ、新体制でのスタートとなることを確認した。

■第109回 社会司教委員会定例会議

日 時 2021年12月8日(水) 15:00-17:00

場 所 日本カトリック会館 マレラホール、ハイブリッド形式
出席者 11人
陪 席 3人

報 告

1. 2021年司教のための社会問題研修会（2021.12.10）の概要について
2. バチカン正義と平和オンライン会議 Current Challenges and Prospects for the Future in the Light of Laudato Si' and Fratelli Tutti（2021.11.17）への日本カトリック正義と平和協議会からの出席について
3. 正義と平和全国集会大阪大会（2021.11.22-23）について

審 議

1. ハンセン病問題冊子発行について
 - 1) ハンセン病問題冊子本文（第5案）の変更箇所と問題点について協議し、第5案を承認した。
 - 2) ハンセン病問題冊子の概要を確認し、出版企画書を承認した。
 - 3) 冊子文案変更に伴う監修者への再監修依頼を承認した。
2. 2022年社会司教委員会の課題について
2022年社会司教委員会委員の改選があり新体制となることに伴い、社会司教委員会各委員会デスクの組織編成、それぞれの働きなどについて、今後継続的な見直しを行い、活動の活性化を図る
3. 2022年会議開催日時を確認した

■2021年度「司教のための社会問題研修会」

日 時 2021年12月10日（金）9:00-15:00
会 場 日本カトリック会館 マレラホール ハイブリッド形式
出席者 司教、司教代理18人（うち2名はオンライン参加）
社会司教委員会 4人
難民移住移動者委員会 4人

テーマ：「日本の入管制度の現状と課題～保護されるべき難民、非正規滞在者をめぐって～」

講 師：駒井知会弁護士（東京弁護士会所属。ウィシュマさん遺族代理人）

みゆきさん（日本生まれ日本育ち、外国にルーツを持つ大学生）

ビスカルド篤子（大阪大司教区社会活動センターシナピス課長、難民移住移動者委員会委員）

今年3月、名古屋入管施設内でスリランカ人女性のウィシュマ・サンダマリさん死亡事件が発生し、日本の入国管理制度が国際法上も福音的にも深刻な問題があることが明らかとなった。

ウィシュマさん事件の実態、入管制度の現状、問題点、外国人のいのちの尊厳を守る方策の可能性について、三人の講師よりお話をいただき、2016年に社会司教委員会が発行した『国籍を越えた神の国をめざして改訂版』から、今日の外国人司牧の背景としての現状と課題を共有し、教会としてこの問題とどう向き合うか、参加司教による分かち合いと意見交換を行った。

典礼委員会

■ 典礼音楽担当部門

日 時 2021年12月5日(日) 16:30-18:00、6日(月) 9:00-13:00

場 所 暁星中・高等学校(東京・千代田区)

出席者 4人

審 議

2022年11月27日(待降節第1主日)から実施される新しい「ミサの式次第と奉献文」とともに用いるミサの賛歌(ミサ曲)を検討し、典礼委員会定例会議ならびに司教総会に提出するための録音を行った。

■ 『ミサ典礼書』改訂委員会

日 時 2021年12月20日(月) 9:30-12:00

場 所 ウェブ会議

出席者 5人

審 議

聖人固有(12月)ならびに共通の部(教会献堂・おとめマリア)の入祭唱・拝領唱の日本語訳を検討した。

学校教育委員会

■ 第178回学校教育委員会

日 時 2021年12月20日(月) 14:00-15:40

場 所 ウェブ会議

出席者 13人

報 告

1. 第5回カトリック学校教員研修長崎・五島巡礼について
隔年で開催しているカトリック学校の教職員を対象とした長崎・五島巡礼について報告され、来年の開催の可能性について意見交換を行った。
2. カトリック教育サポート委員会
カトリック学校の教員をサポートするため、カトリック・イエズス会センター(東京・千代田区)の養成部門に新たに設置された「カトリック教育サポート委員会」より、ホームページ作成に関するワーキンググループについて報告された。
3. 学校連合会
2021年に実施された会合および研修会、出版物について報告された。

審 議

第34回「校長・理事長・総長管区長の集い(集い)」について

今後の感染状況を注視しつつ、ハイブリッド開催(対面およびオンラインの併用)する方向で準備を進めている。テーマ、講師、プログラムについて検討した。

日時：2022年4月28日（木）、29日（金・祝）
会場：都市センターホテル、オンライン配信を予定

難民移住移動者委員会

■第11回事務局会議

日時 2021年11月4日（木）14:00-16:00
場所 ウェブ会議
出席者 9人

報告

1. 正義と平和大阪大会の分科会準備の進捗状況が報告された。

審議

1. 定例委員会の議事次第を確認した。タリタクム部会の運営委員の承認プロセスを再確認した。
2. 2022年度の会議日程を確認した。全国担当者・ネットワーク合同会議は、10月4日（火）、5日（水）で予定する。
3. 12月10日の司教のための社会問題研修会の流れと時間配分について意見交換を行った。

■第4回定例委員会

日時 2021年11月9日（火）14:00-17:00
場所 ウェブ会議
出席者 14人
欠席者 3人

報告

1. アドボカシー啓発プロジェクト報告
2. 人身取引問題に取り組む部会（タリタクム日本）報告
3. 船員司牧部会（ステラマリス日本）報告
4. 12月10日司教のための社会問題研修会企画準備の進捗報告
5. 2022年度予算第一次案提出報告
6. なんみんフォーラム報告
7. 外国人住民基本法の制定を求める全国キリスト教連絡協議会（外キ協）、難民・移住労働者問題キリスト教連絡会（難キ連）関連報告
8. 各教会管区からの報告
9. 全体の審議終了後に、各地からの報告を行った。

審議

1. 全国担当者・実務者ネットワーク合同会議振り返り、および今後の会議開催方法について意見交換を行った。
2. 11月22日（月）-23日（火・祝）の正義と平和全国集会大阪大会全体会、分科会について情報共有し、分科会1日目のプログラムで、大阪教区シナピスからの報告内容を確認した。

3. 来年の委員交代に向けて協議した。

■第7回船員司牧部会（ステラマリス日本）コア会議

日 時 2021年11月18日（木）14:00-17:00

場 所 ウェブ会議

出席者 8人

欠席者 1人

報 告

1. 各教区・港の報告、情報共有
2. 全国担当者会議報告、今後の委員会予定について
3. 教皇庁ステラマリス部門からのアンケート回答状況の確認
4. 毛糸の帽子編み図についての情報共有
5. 横浜のMTS（聖公会のミッション・トゥー・シーフェアラーズ）との連携について報告があった。

審 議

1. 船員に配布するステラマリスカレンダーについて意見交換を行った。2022年のカレンダーを作成し、通年で配ること、ステラマリスの各港への連絡先へのリンクを掲載することを決定した。
2. 2022年の活動について協議した。Zoomによるオンライン全国研修会を、海の日（7月18日）に開催することを決定した。また船員司牧手引きなどの教皇庁文書翻訳を進める。
3. 2022年度のコア会議日程を決定した。オンライン開催を基本として、年1回は対面での会議を行う。また年3回ほど外部講師を呼んで、船員司牧にかかわる事柄について学ぶ機会を持ち、翌年の全国研修会企画にも活かす。

■第41回日本カトリック正義と平和全国集会 2021 大阪大会 分科会 8

日 時 2021年11月22日（月）-23日（火・祝）

場 所 ウェブ会議

出席者 31人

分科会 8 「日本に逃げて来てくれた難民たちと福音を生きる」～教皇フランシスコの呼びかけに応えて～

今年の世界難民移住移動者の日のテーマ「さらに広がる“わたしたち”へと向かって」を受けて、難民の方々と出会い「彼ら」「この人たち」でなく「わたしたち」となっていくためにできることを考える目的で、今年度の全国研修会の位置づけで開催した。

7月31日にオンラインで開催した「真の入管法改正と難民保護法を求めて」セミナー映像から、駒井知会弁護士の講演一部と、大阪のシナピスが家族ぐるみを支援しているペルールーツの大学生の証言映像を視聴した。また大阪からの報告と証言として、アフガニスタン状況とシナピスの対応についての報告、そして8月以降のシナピスによる支援の動きにつながった在日アフガン難民女性の証しをお聞きした。その後、1日目、2日目ともにグループに分かれて分かち合いの時間を持った。分科会テーマに関心を寄せ、正義と平和全国大会や委員会主催行事に初めて参加した参加者もおられた。わたしたちにとって難民の人たちが「見えない」遠い存在であることをあらためて認識し、日本で生きる人々を「目に見えるかたちで」それぞれが伝えていく必要性に気づく機会となった。

■第10回全国担当者・ネットワーク情報交換会

日 時 2021年12月2日(木) 14:00-15:00

場 所 ウェブ会議

出席者 16人

毎月の事務局会議前に、教区担当者・実務者ネットワークのオンライン情報交換会を開催している。各教区・各地の外国人司牧状況、活動状況について分かち合った。また正義と平和大阪大会分科会に参加した委員から報告があった。札幌・仙台・大阪・広島教区の教会で増えているベトナム人信徒たちの受け入れ状況や支援について、また大阪のシナピスからカトリック高校の生徒たちの自発的な活動について、そしてアフガニスタンからの退避状況について報告された。アドボカシー・啓発プロジェクト報告では、来年の通常国会での入管法の行方、技能実習生が妊娠・出産したときの本人や子どもの在留資格の保証に関する通知に関する情報提供があった。

■第12回事務局会議

日 時 2021年12月2日(木) 15:00-17:00

場 所 日本カトリック会館 会議室2

出席者 9人

報 告

1. 船員司牧部会報告および来年の会議、研修会予定
2. 正義と平和大阪大会分科会振り返り
3. 外キ協・難キ連関連報告

審 議

1. 12月10日司教のための社会問題研修会(社会司教委員会主催)のプログラムの変更点を確認した。また社会司教委員会事務担当から提案があった、研修会趣旨に沿うような、難民・移住者経営のレストランへの昼食注文の可能性について意見交換した。
2. 社会司教委員会主催2022年度出前研修のメニュー改訂に向けて、意見交換を行った。

■第19回人身取引問題に取り組む部会(タリタクム日本)運営委員会

日 時 2021年12月16日(木) 11:30-12:30

場 所 ウェブ会議

出席者 11人

報 告

1. タリタクムインターナショナルの活動
2. タリタクム日本ユースアンバサダーの活動
3. 2022年の活動予定について

審 議

1. 2月8日「世界人身取引に反対する祈りと啓発の日」の取り組みについて審議した。
2. マルティネス・ヴァレリア修道女(カノッサ会)を運営委員に推薦することが承認された。

カリタスジャパン

■第6回 援助部会会議

日 時 2021年12月14日(水) 09:30-13:00

場 所 ウェブ会議

出席者 8人

報 告

1. 米国の経済制裁対象国への送金規制について報告があり、カトリック中央協議会としての対応を共有した。

審 議

1. 海外案件4件、国内案件4件を審査し、以下の海外3件、国内3件を承認した。
 - 1)カリタスネパール 「安全な移住と持続可能な再統合事業」50,170ドル
 - 2)カリタスバングラデシュ 「チッタゴン丘陵地帯における少数民族のための教育プログラム」50,009ドル
 - 3)カリタスマワンザ(タンザニア)「ヴタンドゴ プロジェクト」30,772ドル
 - 4)カリタス南三陸「コミュニティ支援事業と第一次産業支援事業」3,385,306円
 - 5)DARC 大きな和「New Revival Academy 開設事業」5,500,000円
 - 6)和歌山ホームレス支援機構「2021年ホームレス生活支援・入居後生活支援実施上の新型コロナ対策事業」1,545,000円

正義と平和協議会

■事務局会議

日 時 2021年11月19日(金)13:00-15:00

場 所 ウェブ会議

出席者 6人

報 告

1. 部会報告
2. 正義と平和全国集会2021大阪大会 進捗状況
3. 外部会議報告と予定

審 議

1. 全国会議(2022年3月4日-5日)
テーマ「回勅『兄弟の皆さん』と現代世界」について。
第一回学習会(12月3日)に向けて、光延秘書がビデオテキストを作成した。第一回学習会では、回勅『兄弟の皆さん』を読み感じたことを分かち合い、意見交換をする。2月に第二回学習会を行い、全国会議のグループ分けを検討する。会議はオンラインと会場(日本カトリック会館)で実施。
2. 来年度事業について
映画『標的』上映会の具体化について検討した。映画に出演した植村隆さん、監督の西嶋真司さんを

ゲストに、3 回程度の上映会を計画する。映画『神父とシスターと爆弾』（アメリカの核兵器廃絶運動、平和活動に携わる司祭、修道女のドキュメンタリー映画）の上映会も企画する。

3. 死刑廃止に関する正義と平和小論集（JP Booklet Vol.10）製作について、編集、製作作業を業務委託し、2022 年 3 月末の完成を目指す。
4. 正義と平和協議会事務局の業務内容、次期委員の選出など、意見交換を行った。
5. JP 通信 232 号（2022 年 2 月）の内容について。正義と平和全国集会 2021 大阪大会を特集する。

■第 41 回カトリック正義と平和全国集会 2021 大阪大会

日 時 2021 年 11 月 22 日(月)14:00-23 日(火)15:30
場 所 ウェブ会議
参加者 約 1000 人

テーマ **すべてのいのちを守ろう 誰も置き去りにしない世界に向けて**

主 催 カトリック大阪大司教区

共 催 日本カトリック正義と平和協議会

コロナ禍のなか、完全オンラインで全国集会大阪大会が行われた。大阪教区を中心に全国から 30 の分科会はズームで実施。23 日の派遣ミサは大阪教区カテドラルよりユーチューブで配信した。正義と平和協議会は以下の 3 分科会を担当した。

分科会 10 人権問題から見た福島第一原発事故 子ども脱被ばく裁判を通して

主 催 日本カトリック正義と平和協議会 平和のための脱核部会

発 題 「子ども脱被ばく裁判と、その争点としての内部被ばく」井戸謙一さん

「どうして私は原発事故問題に関わり続けるのか 宗教者という立場から考える」片岡輝美さん

参加者 21 人

概 要 東京電力福島原発事故から 10 年後の被災地で現れてきた子どもたちの健康被害の実態をまなび、宗教者が被害の当事者として原発問題に向き合うことの意味をともに考えた。

分科会 27 私が牢にいたときに訪ねてくれた（マタイ 25・36） 死刑囚のいのちも守ろう

主 催 日本カトリック正義と平和協議会 死刑廃止を求める部会

パネリスト 死刑囚と交流してきた方々

参加者 19 人

概 要 日本と世界の死刑制度および日本の死刑囚の置かれている現状についてのインプットの後、死刑囚と交流してきた 3 名の方々によるパネルディスカッションを行った。死刑は処刑の残酷さだけでなく、収容・処遇に関しても非人間的な刑罰であること、ただそうした中でも人間的な交流や宗教的な恵みを感じる機会があったことなどが分かち合われた。

分科会 28 平和をつなぐ いま、キリスト者として憲法を考える

主 催 ピース 9 の会、日本カトリック正義と平和協議会 改憲対策部会

発 題 「平和をつなぐ いま、キリスト者として憲法を考える」池住義憲さん

トークセッション 松浦悟郎司教、弘田しずえ修道女

参加者 20 人

概 要 一日目は講師の池住義憲さんから、上記テーマで、憲法の基礎知識、戦争放棄の第 9 条への政府の

憲法解釈の変化、昨今の改憲の動きについてお話を伺った。二日目は弘田しずえ修道女より、「非暴力の招き」と題して、キリストの生き方と憲法9条はまさに非暴力の生き方であるというインプット、松浦司教との対話の中で具体的に非暴力と9条の精神を生きる方法を語り合った。

部落差別人権委員会

■第5回事務局会議

日 時 2021年10月14日(木) 14:00-17:00
場 所 ウェブ会議
出席者 8人

報 告

1. 2021年度第4回事務局会議(7月30日)
2. 2021年度第3回定例委員会(9月28日)
3. 社会司教委員会定例会議(8月19日)
4. 「同宗連」(『同和問題』にとりくむ宗教教団連帯会議)主催の「狭山」学習会[10/25(月)]、部落解放基礎講座[12/15(水)]

審 議

1. 「ハンセン病問題冊子」
修正作業を継続している。
2. 正義と平和全国集会大阪大会 分科会
9月30日に打合せを行い具体的な内容を検討した。DVDなどで当事者の声を聴くことから始める。「ハンセン病問題冊子」刊行は当日に間に合わないため他の資料等を使って行う。
3. 2021年度事業計画
全国会議義、正義と平和全国集会の分科会以外の事業は実施のめどが立たない。
次回の定例委員会は対面とオンラインを組み合わせで行う。
4. 2022年度事業計画(案)、2022年度予算(案)
前年度より若干状況が改善することを前提として事業計画、予算を立てている。
定例委員会、事務局会議ともに対面とオンラインを組み合わせた形での開催を検討する。
合宿・現地学習会の開催可能性も検討する。
「水平社宣言100年シンポジウム」を大阪教会管区部落差別人権活動センターと共催する。
全国会議は、今年の実験を踏まえ形式、日数、時期などを検討する。
ニュースレターは2022年度中にNo.200が発行されるので、特別企画を検討する。

子どもと女性の権利擁護のためのデスク

■事務局会議

日 時 2021年12月6日(月) 15:00-17:00
場 所 ウェブ会議
出席者 6人

報 告

「未成年者と弱い立場におかれた成人の保護のためのガイドライン」について

審 議

1. 「第41回日本カトリック正義と平和全国集会 2021 大阪大会」の振り返り
分科会6 「教会内のハラスメントはなぜ起き続けるのかー小さな気づきから大きな一歩へ」
参加申込 12名。
1日目は竹之下雅代さんからの発題とウェイン司教司式による「祈りの集い」
2日目は分かち合い
講演も分かりやすく、参加人数が少なかったこともあり、全員が一つの画面で分かち合い出来た。
ファシリテーターの運営もスムーズで祈りの集いも良かった。
2. 12月15日（水）定例会議の議案の検討

■第62回定例会議

日 時 2021年12月15日（水）13:00-16:00

場 所 ウェブ会議

出席者 10人

報 告

1. 「未成年者と弱い立場におかれている成人の保護のためのガイドライン」について
2. 「第41回日本カトリック正義と平和全国集会 2021 大阪大会」について
3. 東京カトリック神学院からの依頼について
4. 各教区の現状

審 議

1. 活動の振り返りと今後に向けての分かち合い
2. その他
 - 1) 社会司教委員会「出前研修」のテーマと内容について
 - 2) 「性虐待被害者の祈りと償いの日」について

HIV/AIDS デスク

■事務局会議

日 時 2021年11月8日（月）15:00-16:00

場 所 ウェブ会議

出席者 5人

承 認

第5回事務局会議議事録案（9月6日）

報 告

第5回定例会議（9月15日）

審 議

次回の定例会議の審議、報告内容、資料などを確認した。

次回会議日程 2022年1月17日(月) 13:30-14:30

■定例会議

日 時 2021年11月10日(水) 10:30-12:00

場 所 ウェブ会議

出席者 10人

承 認

第5回(通算第109回)定例会議議事録案(9月15日)

報 告

1. 第5回事務局会議(9月6日)
2. 正義と平和全国集会大阪大会(11月22日-23日)分科会準備状況
3. 勉強会(11月27日)準備状況
4. 第35回日本エイズ学会学術集会・総会(11月21日-23日)出展準備
5. 世界AIDS・DAY礼拝(12月1日)準備状況
6. 清泉女学院大学オンライン講座(12月7日)準備状況
7. 今後の行事・予定等について

審 議

1. 正義と平和全国集会 大阪大会分科会 役割分担と分科会案の検討
2. 勉強会 役割分担等について
3. ニュースレター発行
4. 次年度計画

次回会議日程 2022年2月8日(火) 14:00-16:00

中央協議会事務局

■総務

2月会議予定

2日(水)	第69回財務委員会(ウェブ会議)	日本カトリック会館
3日(木)	常任司教委員会	〃
3日(木)	難民移住移動者委員会担当者・ ネットワーク情報交換会(ウェブ会議)	〃
3日(木)	難民移住移動者委員会 事務局会議(ウェブ会議)	〃
14日(月)-18日(金)	2022年度定例司教総会	〃

〈会報 2022 年 2 月号 公文書〉

2021 年 12 月 21 日の死刑執行に対する抗議声明

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2021/12/21/23784/>)



第 55 回「世界平和の日」教皇メッセージ

(<https://www.cbcj.catholic.jp/2021/12/27/23811/>)



カトリック中央協議会 「会報」 2022年2月号 (通巻595号)

発行日 2022年1月28日

発行 宗教法人カトリック中央協議会 <https://www.cbcj.catholic.jp>

〒135-8585 東京都江東区潮見 2-10-10 電話 03-5632-4411 Fax 03-5632-4457